大正九年十二月十日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 夕刊 三月二十九日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

TAVANNES
シーマ タバン

TRUSTY
滿洲國關東州總代理店 新京 中谷時計店

南大將凱旋

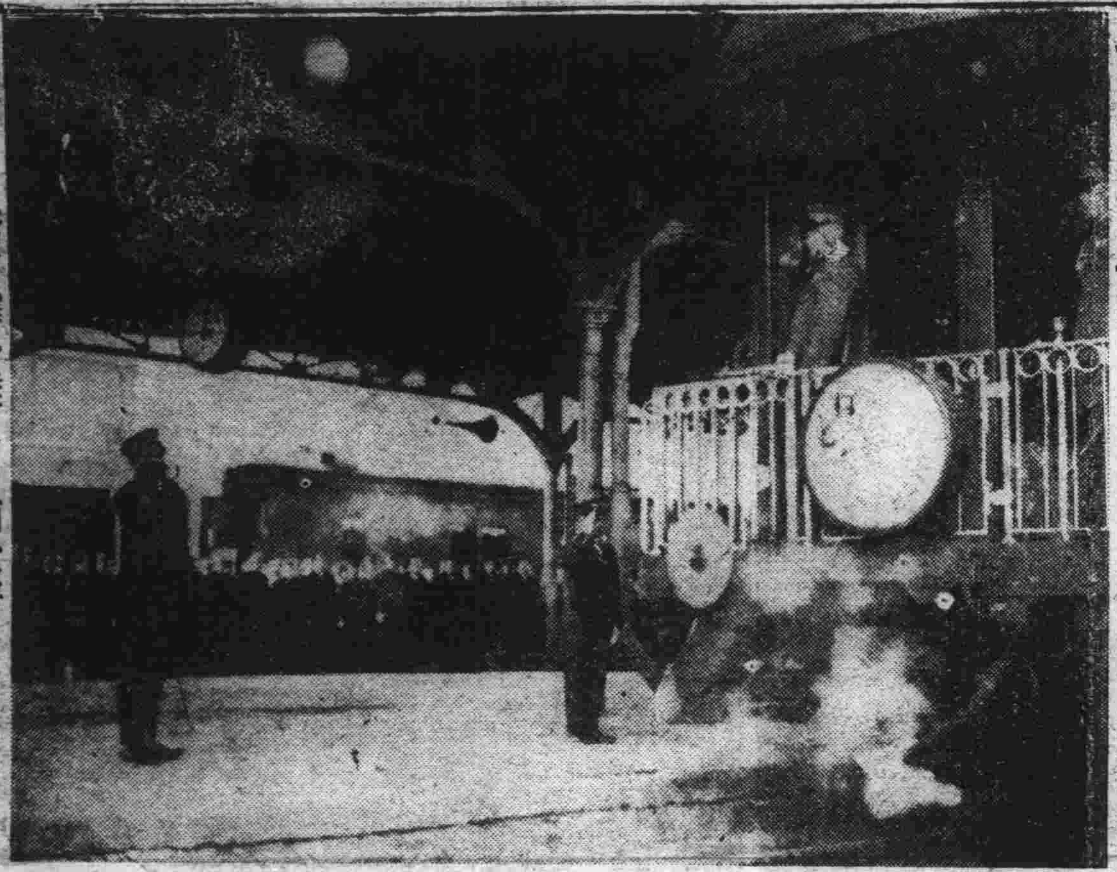
日滿官民愛惜のうちに 櫻咲く故國へ!

"後を頼みましたぞ""宜しい" 驛頭に交す兩將軍の言葉に 滿洲國の礎石磐石

在任一年三ヶ月、その間日滿不可分關係の確立と滿洲建國の完成に絶大なる貢獻をなし就中滿洲國內の治安肅正、產業經濟開發、在滿軍の充實、隣接各國との友好關係調節等滿洲創業の歷史に特筆すべき幾多の業績をのこした南大將は關東軍司令官兼駐滿全權大使てふ重大任務を無恙果し後事を新任の植田大將に托し乍ら日滿兩國民の限りない愛惜のうちに今朝午前九時發列車で櫻咲く日本內地に凱旋した◇

午前八時半、春尚淺き彌生のあした、內地とはこと變り未だ寒さの身に泌みる驛前廣場を橫切つて三々伍々見送りの官民は集る大和ホテルに最後の一夜を明した大將は日本橋通、朝日通、中央通に堵列在京各部隊、鄉軍、國防婦人會日滿中小學校生徒兒童、日滿少年團、滿鐵社員及一般市民に「さようなら」を告げ同五十分驛貴賓室に入り、鄭孝胥張總理、以下各大臣臧參議府議長、濱田駐滿海軍部司令官侍從武官長張海鵬上將、長岡總務廳長、其他各要人、韓特別市長、中野領事、武田地事所長、伊藤新京鐵道出張所長大原地方委員會議長、淸水居留民會長、全朝鮮居留民會長小松區長代表、石崎商議會頭矢澤教育團長代表、山內電々總裁、入江電業社長代理、五十嵐鄉軍聯合分會長其他各機關代表者に挨拶をなした◇

既に一般客の乘車完了した驛頭には關東軍板垣參謀長、東條憲兵司令官以下各幕僚、大使館參事官、關東局大野總長以下各部長、滿洲國張總理を始め各大臣長岡總務廳長、各參議其他各要人、滿鐵河本理事以下各個所長の顏がズラリと並んでゐる、午前八時五十五分、滿洲國軍樂隊の奏する曲の音が淋しく流れ來る、見送られる南大將と見送る植田大將、西尾中將が二手に分れて入場すると居並ぶ要人連は一齊に挨拶する、最後を知らすベルが高鳴る、驛頭固い固い握手の中に「あとを頼みましたぞ」南大將が微かに頰笑めば「宜しい」と强くうなづく植田大將、凡ては無言の中に取り交はされる、あゝこの別れの挨拶で、滿洲國の礎は微動だもゆるがぬであらう折しも午前九時、「別れの曲」は流れ來る、遠く大砲の音が響く、汽車は靜かに動き出す去り行く大將の姿を凝つと見送り乍ら新司令官は動かうともしない


◇新京驛を離れる南大將 左方は植田司令官

長嶺子事件朝鮮軍第三次發表

事件の當初より ソ聯側は挑戰的

曲は明瞭に彼にあり

【京城國通】朝鮮軍司令部第三次發表(長嶺子事件續報)

一、長嶺子事件解決の鍵となるべき彼我兩軍越境事實の調査左の如し

事件當初關係の吉田中尉、奥之坊少尉、平井大尉及び憲兵等に就き徵せる處を綜合せる琿春特務機關長よりの報告に依れば當初視察のため停止せる地點は國境線の後方三百米、我軍平素の視察地點にして明かに越境事實なきに反しソ軍は越境事實歷然たるものあり、即ち滿領內にソ軍の使用せる擲ケツ及び實彈遺棄しありたるが如き又騎馬の新しき蹄跡多數滿領內に殘しありたるが如きその一例なり

二、長嶺子事件突發の報に依り長嶺子へ特派せられたる平田大尉は二道河子東南方地區に達する頃敵は既にソ聯領內に退避したるを以て我行方不明者檢索の目的を以て軍使を派遣交涉せんとし白旗及び國旗等を以て信號し敵は之に應ずる色ありたるを以て平田大尉は通譯を伴ひ我陣地前二十米に前進するや俄然敵は又も發砲したるを以て我もこれに應じ午後四時三十分交戰狀態に入れるものにして曲は明瞭に彼にあり

三、當初視察中なりし我方將校一名、兵一名國境內三百米の地點に於て負傷しソ軍の負傷兵四名と共にトラックに依りソ聯領內に收容せられたること略々確實にしてこれがため行方不明となりたるものにして爾後ソ聯側は滿領侵犯の非をイン滅する爲前記二名を殺害したる形跡ありソ兵は事件の當初より挑戰的にしてその國境侵犯は今や明瞭なる事實となれり

蓑田軍醫の死體 ソ側が收容

【奈良國通】長嶺子事件のため行衛不明となつた蓑田一等軍醫等の搜索に就き廿八日午後桐浦特務隊長より田路部隊留守隊に左の如く入電があつた

三月廿六日夜のハバロフスクに於けるソ聯側のラヂオ放送の內容及び現在までの搜索の結果から察するに蓑田一等軍醫等は既に壯烈な殉職を爲せしこと確實にして屍體はソ聯側にあるものと判斷す

滿洲國特許發明法 あすの閣議へ

新興國家の特異性を盛る

待望の滿洲國特許發明法並に意匠法は愈々明卅日の國務院會議へ上程される運びとなつたが順調に進めば四月十五日公布、一ヶ月半の猶豫期間をおいて六月一日實施される筈である、尙之と並行して日滿兩國工業所有權に關する互惠條約が締結される筈で目下當事者間に右に關する諸準備も進められてゐる特許發明法並に意匠法は滿國に於る稀に見る大法典であつて就中特許發明法は全條百五十四ヶ條より成り、其內容は先進日本の特許法、實用新案法を基準とし更に塊國始め世界各國法規の粹を採りたる上新興國家の特異性を盛つた理想的法典であると云はれてゐる

こゝに兩法の骨子並に日本の法規との相違點を擧げれば左の如くである

一、日本では特許、實用新案意匠の三つに分つてゐるが滿洲國では特許及び意匠の二つとなしてゐる、而して日本では特許より、意匠に改願することを許し意匠より特許に改願することを許さぬが、滿洲國では双方共に許しその融通性を認めてゐる、更に法規の形式に於て實體法と手續法とに分かれ大體に於て從來の特許法形式を排し破產法類似の形式を採つてゐる

二、特許發明法、意匠法共に先願主義を採つてゐる、但し同一發明が同日に出願された場合は出願者間に於て協議を行はしめ、若し之が調はざるときは共に特許しないことになつてゐる

三、一發明、一特許主義を嚴守し日本に於る追加特許の如きものは認めないことになつてゐる

四、外國人の特許權に關しては

イ、外國人は本法に依り特許權又は特許に關する權利を享有する事を得

ロ、帝國人民の發明に對し保護を與ふる外國の國民に對しては勅令を以て別段の定めをなす事を得

ハ、特許に關し條約又は之に準ずべきものに別段の規定あるときはその規定に從ふ

と規定し(イ)に於て各國人に對し平等に新發明出願權利を認めてゐるが(ロ)に於て塊國特許法と同樣に報復權を保持し滿洲國に對する承認國と非承認國との待遇を明かにしてゐる、更に(ハ)に於て特許に關する條約の存在を認め、條約の本法に對する拘束性を規定してゐる

五、優先出願權を實業部大臣の認可制となしてゐる、即ち本法附則に於て

イ、本法施行の際外國に於て登錄を受け現に其の效力を有する發明に付登錄を受けたる權利者は實業部大臣の許可を受けたる場合に限り第二條第一號(特許の條件たる新規ならざるもの)の規定に拘らず本法施行の日より一ヶ年內に特許を請求する事を得

ロ、前項の規定に依り特許出願ありたるは第八條時(先願主義)の規定に拘らず之を特許す

ハ、但し前條の規定に依る特許權はその外國に於ける殘存期間に限り存續す

と重大な規定を設けてゐるが日滿間の特許に關する條約はこゝにポイントがあるものと觀られる

六、特許權の期間は十五年で日本と同樣であるが、滿洲國に於ては同權の存續期間延長を認めてゐない點が異つてゐる

七、本法は審判及び評定手續を純然たる行政事務となし日本の如き司法權との關係を絕縁してゐる、即ち審判評定共に官制に依る委員會に於て(イ)審判=抗告審判(ロ)評定抗告評定の形式を採り抗告を以て最終決定となしてゐる、又特許權の權利範圍確認審判に關しても同樣裁判所の手を離れ、特許發明局の裁判に於て評議決定することになつてゐる

八、特許發明及び意匠が軍事上秘密を要し又は軍事上公益上必要なものであるときは政府が右權利を有償にて收用する事あるは日本と同樣であるが滿洲國では特に此爲に特許收用法並に特許收用審査委員會官制を設け權利の保全を期してゐる

九、特許料及び意匠料

イ、特許料
第一年より第三年迄 每年一五圓
第四年より第六年迄 同二〇圓
第七年より第九年迄 同二五圓
第十年より第十二年迄 同三〇圓
第十三年より第十五年迄 同四五圓

ロ、意匠料
第一年より第三年迄 每年七圓
第四年より第七年迄 同一〇圓
第八年より第十年迄 同一五圓

右出願に關する手數料は何れも每件十圓である

一〇、辨理士に關しては實業部令を以て暫定的に許可主義を採り所定の方式に依る願書提出者に就き詮衡委員會が詮衡を行ひたる後實業部大臣が許可を與へる事になつてゐる

尙日滿兩國間に締結せらるべき工業所有權(特許發明、意匠)に關する條約は目下內容嚴秘に附されてゐるが本條約は飽く迄日滿不可分の精神に立脚せる互惠條約であつて日本人の滿洲國に於る優先的立場を認める一方滿洲國人も日本に於て工業所有權非條約國人に優先して權利を獲得することを內容とせるものと確聞する、因に來る三十日國務會議に上程される本法關係勅令案は左の諸案である

一、特許發明法
一、意匠法
一、特許登錄令
一、軍事上秘密を要する發明に關する件
一、軍事上秘密を要する意匠に關する件
一、特許權用法
一、意匠の收用に關する件
一、特許意匠及商標に關する各種の手數料に關する件
一、特許發明局官制
一、特許權用審査委員會官制

實施と共に 特許發明局開設

=發明協會も計畫中=

別項の如く滿洲國の特許法及意匠法に關する諸法規は來る四月十五日頃公布の見込であるが、之に伴ひ從來の實業部の外局たる商標局は擴大强化されその名稱も「特許發明局」と改稱さるゝ事となり、右新官制が卅日の國務院會議へ附議される運びとなつた、新官制によれば同局は實業部大臣に直屬し特許發明意匠及商標に關する事項を掌り簡任の局長下に高等官十五名、委任官卅名を置き之等をして評定官、審査官及同官佐を兼務せしむる事となつて居る、尙同局の分科は處を置かず局長の下に總務科、發明意匠科、商標科、登錄科、評定科の五科が置かれる筈である、尙新機構に必要なる豫算は既に本年度豫算に包含されてゐるから追加豫算の必要は認めないが當局では更に發明の獎勵及助長並に特許の普及を圖るため明年度豫算を以て財團法人發明協會を設置すべく計畫中である

産婦人科
堀山醫院
新京達來町一丁目
電話(3)3180番

人事往來

▲南關東軍司令官 二十九日午前大連へ
▲野田旅順工大校長 同大連より
▲下田高等法院長 同
▲中里檢察官 同
▲于深澂氏(第一軍管區司令官)同奉天へ
▲麻島地方法院長 同大連より
▲三浦奉天特務機關長 同午後同
▲池田宗二氏(會社員)二十九日午前奉天へ
▲後藤安嗣氏(滿洲里領事)同滿洲里へ
▲山本勝太郎氏(西安炭礦)同內地へ
▲南宏光氏(會社員)同內地へ
▲古泉光男氏(滿電取締役)二十八日午後大連へ
▲利行睦生氏(西安炭坑監事)同西安へ
▲野村定氏(大朝記者)同來京國都ホテル
▲金子順治氏(華聯煙草公司)同
▲齋藤謙太郎氏(拓殖會社)同
▲後藤廣三氏(航空會社常務取締役)同
▲佐藤熊雄氏(木材商)同
▲池田宗二氏(會社員)同
▲重井浩平氏(滿洲航空會社)
▲增谷霧信氏(會社員)同
▲大島德藏氏(鐵路局員)同
▲三浦武幸氏(外務省官吏)同
▲菅澤亥重氏(陸軍少佐)同來京名古屋ホテル
▲若井三千雄氏(會社員)同
▲本間順次氏(陸軍中佐)同
▲西澤德一郎氏(商業)同
▲宮本源太郎氏(會社員)同
▲大政正和氏(木材商)同
▲山本平三郎氏(會社員)同
▲高木信治氏(機械商)同ハルビンへ
▲荒木覺三氏(陸軍中尉)同奉天へ
▲山崎勝司氏(藥種商)同ハルビンへ
▲吉田辰五郎氏(會社員)同
▲糸井省吾氏(陸軍少佐)同奉天へ
▲竹淵次郎氏(大林組)同朝鮮へ
▲門田藤吉氏(滿鐵)同來京ヤマトホテル
▲喜田喜三郎氏(東亞勸業)同
▲石村長七氏(奉天鐵事所長)同
▲大部六藏氏(洋畫家)同
▲畑順治氏(映畫會社員)同
▲宗田政雄氏(同)同
▲竹下豐治氏(關東州長官)同
▲橋本淸德氏(鑛業)同
▲池田金八氏(官吏)同
▲片山義雄氏(辯護士)同大連へ
▲三浦惠一氏(鐵路總局)同奉天へ
▲志村正三氏(醫師)同奉天へ
▲中島宗氏(滿鐵經調)同大連へ
▲八木聞一氏(滿鐵審査役)同
▲辻熊郎氏(三井物產)同
▲村井啓太郎氏(滿銀頭取)同
▲畑見芳助氏(軍人)同來京新京ホテル
▲淺濟二氏(商業)同ハルビンへ
▲吉田茂爾氏(國際運輸)同吉林へ
▲中村政夫氏(滿鐵)同內地へ
▲羽根友治氏(同)同奉天へ
▲宗像金吾氏(成發東主)二十八日哈爾濱より通過奉天へ
▲染谷保藏氏(盛京時報社長本社代表)二十九日朝奉天へ

その日〳〵

□ 日滿官民愛惜のうちに南將軍凱旋、わざ〳〵市內を一巡『さようなら』

□ こゝに人間南を躍動せしめ東京事件に先んじて辭表提出の氣持ちがわかる

□ 植田新軍司令官先づ神社に詣で忠靈塔に着任を報告、すべてはこれから

□ ソ聯兵の越境事件、彼の非愈よ明白、今度こそ納得のゆくやう處理されたい

□ 商工大臣に小川鄕太郎氏、奇麗居士などゝ、待てば海路の日和、急ぐべからず

乳房ある悲み

(續上續上映) 中西伊之助 作 泉式久 畫

(四十二) 父の遺言(七)

『お父さん、よくわかりました。お父さんがその時に先方のたのみをお引受けになつたお心持ちは私によくわかります。あなたはよく引受けておやりでした。……』

『お前にさういはれると、わしは却つて恥かしい。だが、玉汝も可哀想ぢや、あれがさひざんなことにならうとも、お前は決してあれを見すてないやうにしてやつてくれ、お前達もあの子のためにかうして留學もできるのぢやからな……』

『見すてるどころではございません、私は自分の生涯を犧牲にしても、あれの前途を幸福にしてやります』

『齊!』

と、義任は感謝に充ちた瞳を向けて、痩せ衰へた蒼白い手を出して、齊の手首を握つた。

『たのむぞ、いゝか、あれの前途をたのむぞ!』

『御安心下さい、きつと私が引受けます』

『これでわしも安心して死ねる、だが齊、あれが妙齢になつたら、さぞ結婚したがることぢやらうな?……』

肉の落ちた義任の頰に熱い淚が傳はつた。

『……』

齊は答へなかつた。

『いや、そんなことをきくまでもない、女が年頃になつて結婚したがらないものは一人だつてない筈ぢや、わしはその時のことを思ふと、まだまだこの世に執着がのこる……』

義任は、再び悲痛な口調でいつた。

『お父さん、それでは、その病氣といふのは、結婚してはいけないのですか?』

『うむ……』

と義任は、重苦しくうなづいた。

『强ちいけないといふことも無いがな、その病氣には結婚が惡いのぢや、結婚をするとその病氣の發作が早く現れるといふことぢや』

『では、肺結核ではありませんか?』

『さあ、それは前にもいつた通り、お前にもそのことだけは打ち明けられない、それはその人のためのみでもあるのぢや……』

『するとつまり、私達の一家に、その病氣の遺傳があると世の中から思はれる譯ですね?』

『……』

× × ×

新しい世帶道具の並んだ臺所で一宮はしきりに飯を焚いてゐた。

そこへ、玉汝は裏口の方からはいつて來た。

『まあ、いそがしさうですわね、今日は日曜ぢやありませんか』

玉汝はいつた。

『えゝ、今日お客さんが來るんです』

一宮はわき目もふらずに七輪をバタバタやつた。

『まあ、お客さまが、そしてお兄さん、どこへ行つたんです』

『市場へ買物に行かれたんです』

『買物にですか、何を?』

『今日御馳走する買物です』

『まあ大へんね、そしてあなたがお炊事ですか?』

『えゝ、僕ア今日なかなかいそがしいんです』

彼はそんなことをいひながら、湯氣の沸々とあがる飯の釜を七輪から外して、今度はその火の上へ金網をかけた。

『私もお手傳ひするわ、何か燒くんですか?』

『魚を燒くんです』

『さう、では私が燒くわ、お魚どこにあるの?』

玉汝はあたりを見廻した。

肝油は ハリバの時代

現代は治療よりは豫防の時代であり、病氣を癒すために多額の治療費を投ずるよりは、病氣を未然に防ぐべく榮養素が盛んに用ひられます。

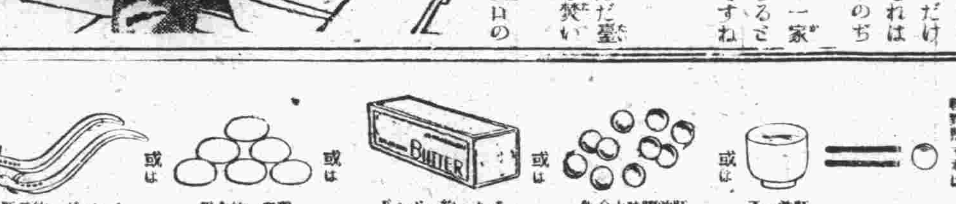
就中、呼吸器の弱い人や腺病質の小兒、お產の前後、視力や齒牙の弱い人、皮膚や粘膜の病氣に罹り易い人などには肝油が昔も今も變りなく愛用されます。

殊に近年VAの研究が長足の進步をなし、普通の肝油より百倍前後も濃厚な理魚肝油が發見され、加ふるにVA含量を正確に測定する國際標準檢查法が決定された結果……

肝油の應用方面が頗る簡易化され、一粒肝油の發見と共に非常な速度を以てハリバの時代が現出して參りました。

ハリバが今日の如く醫藥兩界から多大の信頼を博するに至りましたことは、それが實際に效力が有ることだけでなく、在來品の不便と缺點とを、科學的見地から見事に除き得たことにあります。

一粒肝油ハリバのヴイタミンA含量を比較對照すれば



どう違ふ?		普通の肝油	ハリバ
ヴイタミン含量	肝油の主成分はヴイタミンAとD.特にAである	一瓦一五〇〇又は六〇〇A單位のものもあれば八〇〇又は九〇〇A單位のものもあり、品により著だ不同である	每粒三六〇〇A單位を均等に含有、國際標準法で單位化されてある
一日の用量	大人 一四四〇〇國際A單位 小兒 七二〇〇國際A單位	一瓦一五六〇〇A單位の肝油なら二十五瓦、九六〇A單位のものでも十五瓦の大量を服用の要あり、小兒はその半量	大人一日四粒(一四四〇〇國際A單位) 小兒一日二粒(七二〇〇國際A單位)
服用の難易	昔から肝油は服みにくいと嫌はれた	量が多くて腥さいから服みにくく、且つ腥さい臭氣が嫌はれる	小粒だから喜んで服む、糖衣粒だから腥い味がない
胃腸の負擔	數週から數ヶ月も連用の要がある	油の量が多くてそれが胃腸の負擔となる、冬はさほどでもないが、夏暖くなると臭味が鼻につき中絕し勝ちとなる	油の量が少いから胃腸に障らず、夏冬を問はず年中樂々と服める
携帶の便否	勤め先や旅先でも休まず樂に服める	瓶が大きく携行不便、瓶口に附着した油が腐敗して不潔になり易い、蓋が臭くなる	ポケットに携へ得る小瓶で油が洩れることなく、常に淸潔である
小兒の好惡	特に發育遲延、腺病質の兒童に大切	家庭では嫌がつて服用せず、學校で先生に頼んでまで服用させる向あり	家庭で母親の手から每朝一二粒喜んで服用します

百粒 二円五十錢 五百粒 十四円五十錢 藥店にあり

東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目 株式會社 田邊五兵衛商店

けふの植田司令官、（上右）新京神社に參拜、（左）初登廳、（下）忠靈塔に着任報告

先づ神社に參拜 忠靈塔に着任報告
參謀長以下の報告を受く
着任第二日の司令官

植田軍司令官は二十九日午前九時十分西尾中將らと共に新京神社に參拜、續いて忠靈塔に參詣して英靈に對し着任報告をなし、同九時四十分軍司令部に初登廳をした、軍司令部においては直に司令官室において軍、大使館、關東局職員に面謁後板垣參謀長の軍狀報告を受け引續き午後一時より同樣各部長並に佐々木軍政部最高顧問の軍狀報告同二時三十分より大使館、關東局、長岡總務廳長の狀況報告を聽取したが午後三時三十分からは軍司令部講堂で軍、大使館關東局の高等官に對し同四時には滿洲國日系官吏に對し夫々訓示をなした

西尾參謀次長 あす午後二時離京
林新聞班長も同時

參謀次長に榮轉の西尾中將は三十日午後二時發あじあで前關東軍新聞班長林群喜少佐を帶同離滿、凱旋の途につくことゝなつた

新舊新聞班長招待

關東軍記者倶樂部員ならびに同時別會員は二十八日午後五時半からヤマトホテルへ關東軍第二課三班前班長林少佐、新班長稲村中佐ならびに柴野少佐松澤大尉を招待、新聞班長迎送宴を張つた

來る五月下旬 軍用犬共進會
全滿の軍用犬を西公園に

滿洲に於ける軍用犬の價値は滿洲事變により著しく重要視され爾來軍では各地の討匪行にも軍用犬を使用し多大の効果を收めつゝあり一方

警察 では犯人の搜査に、滿鐵を始め各種會社では倉庫其他の番犬に、一般家庭でも護身並に防犯用として軍用犬の飼育は日と共に増加しつゝあるが世界各國に比べ或は日本內地に比べれば未だはるかに及ばざるものがあるので滿洲軍用犬協會は各地支部と相呼應してこれが飼育普及のため大童の活動をつゞけてゐるが新京支部では五月下旬滿洲未曾有の大規模な共進會を西公園で開催し大いに軍用犬熱をあふり且つこの機會に一般に軍用犬の普及を計り

現在 飼育犬の訓練等に全力をつくすことゝなりこれが準備打合せを兼ねて二十八日午後四時から興安大路新京軍用犬支部で本年度第二回の幹事會を開催した、當日は關東軍獸醫部加藤獸醫正、田名部一等獸醫、本部幸田事業主任を始め、丸山、高月、增崎、折田、向井、宇士、太田、各幹事出席各自腹藏なき意見を吐露していろく討議研究の結果次の各項を決定十時過ぎ散會した

▲會員座談會—四月十一日（土曜日）午後五時から記念公會堂で會員座談會を開き關東軍獸醫部加藤獸醫正幹事其他會員一般愛犬家等數十名集り軍用犬の飼育並に

訓練 等につき數時間に至り講話及び座談を行ふ

▲愛犬持寄會—十二日西公園に各愛犬を持ち寄り訓練を行ふ

▲野外訓練指導—四月中毎日曜日室町小學校（豫定）に於て支部訓練士が熱心に訓練の指導並に犬の訓練を行ふ

▲共進會支部委員推薦者詮衡—常任幹事にて詮衡する

逃げゆく泥棒を 愛犬が捕える

今まで軍用犬は軍隊警察等に限られてゐるやうに思はれてゐたが滿洲のやうな特殊な所では一般家庭の番犬として人間以上の働きをすることが漸く知れて來て最近新京の軍用犬熱は素晴らしい勢で各方面に擴がつていろく軍犬の面白い插話もあちらこちらで聞かされるがつひ數日前南嶺で泥棒を捕へたといふ話が專ら愛犬家の間にもてはやされてゐる、南嶺五里堡國道局水道科勤務吉村爲春氏の愛犬が二三日前家人の隙をうかゞひオーヴァー其他を窃取して逃げて行く泥棒のあとから追ひかけその泥棒を咬み伏せつひに逮捕したといふのであるが同氏は本年二月協會に入會したばかりであるが數回支部訓練所を訪れ訓練の實況を見學し支部で使つてゐる訓練方法を書いた書物によつて自分で訓練し今では雜貨屋の使ひも充分間に合ふ程訓練されてゐる

關岳祭に際し
關岳の事蹟を回顧（下）

岳は牛　、王貴を以て左右翼とし自らは中央に在つて策應することゝし、援戰數刻にして兀朮の歩騎兵を悉く殺したので兀朮は遁走した、襄陽六郡は次第に收復せられ、金人も亦遁れ外に退き岳飛は武昌郡開國侯に封ぜられた、時に年三十二高宗の十年、金は又盟約に背いて宋を攻め途中群寇を結合して　誠に迫つた、岳は其子雲に命じて之に向はしめ大いに金軍を破つた、兀朮は頴兵以て之を逆襲したが、岳は計略を以て又之を破つた、兀朮は數次の失敗によつて全軍收拾すべからざる混亂に陷つたその後兀朮は又十萬の大兵を以て頴昌を攻めたが岳軍の爲に大敗を喫し、山東河北の連絡を斷たれた爲めやうやく城の圍を解いて汴京に退いた岳は更に進んで朱仙鎭に駐し屢々金軍を破つたので、兀朮の軍は戰意を失ひ河北に退いた、此の時岳飛の名は天下に震ひ諸方の大匪團は投降するもの續出した岳は曾つてその部衆に謂つた「此の次は黄龍府に殺到して、そこで諸君と痛飲しよう」、濟河東上の準備が進められたが、是より先秦檜は兀朮と誤を通して和議を結び、准水以北を金に與へ一方岳飛の軍に對して歸還命令を發した、岳は連勝の勢ひに乘じて失地を奪回せんとしてゐた矢先とて命令撤回を奏請したが、秦檜は岳の成功を恐れ朝議を動かして班師の金牌を下すること十二度に及んだは上命違へ難く　城より師を回へすと一切の任職を辭して引退した、高宗の十一年金は又准水を渡つて南侵し盧州一帶を陷れたので遂に詔を下して岳飛を起用することとなり、岳は出でて拓拓に金軍を破碎しその心膽を奪つた、兀朮は曰く「山を撼かすは易く岳家の軍を撼すは難し」と兀朮は復秦會に賂して和を乞うたので爾後秦は和議を主とするやうになり詔を矯めて岳父子を召還し、大逆を謀つたと稱して之を殺し、子の岳雲は之を獄門にかけた、妻楚國夫人は他の子供を携へて嶺南に避難した、孝宗の朝に至つて岳の前官を復し、國葬の禮を以て之を葬り、更に王に封じ謚を武穆後に忠武と賜つて

結言

以上關岳の一生を略述したがこの盛名を得千秋の記念を受けるに足る彼等の人格はすべて艱難辛苦の間に於て贏ち得たもの、今合祀祭典の時に當つて、一入感佩の念を深くするものであると同時に吾々は之等偉大なる先輩を龜鑑として奮發自勵、以て名を不朽に垂れんことを期すべきである

第二回全滿麻雀選手權大會 來月五日開催
記念公會堂に雀牌の春開く

昭和十年度の初秋を飾つた、滿洲雀壇の大豪華版として昨年九月二十八日、新京記念公會堂に於て開催された本社後援「第一回オール滿洲雀壇選手權大會」は、遠く朝鮮、安東、奉天、大連、哈爾濱の遠征參加軍と共に地元新京軍と入亂れての大爭覇は、雀歷淺き滿洲雀史の一頁を完全に金文字で塗りつぶし大成功裡に終つて茲に半歳、雀牌の春開くと共に第二回の選手權大會が再び本社後援のもとに、來る四月五日（第一日曜日）午後一時より新京記念公會堂大ホールに於て新京麻雀同業組合主催で華々しく擧行される事となつた

出場規定として左の事項が決定されてゐる、定員は五百名で締切は四月三日とあるから參加希望者は直ちに新京各麻雀クラブへ申込みのこと、尙會費は二圓五十錢（食事付）競技方法は、大日本麻雀聯盟昭和十一年度制定ルールで三莊戰、賞級は一等より六十等まで外に等外賞二十名を役滿賞、三連勝賞がある、副賞に選手權保持者並びに二位から五位までの準優勝者に對し本社寄贈の優勝銀カップが贈呈される

亞細亞拳鬪 けふ限り

物凄い肉彈戰を展開し觀衆をアット言はし非常な人氣を博した亞細亞拳鬪會主催の創立一週年記念祝賀大拳鬪大會は今夜六時から記念公會堂で最後の決戰が展開される

おでん屋で 流血の慘

原籍鹿兒島縣鹿兒島市南林寺町、特別市安達街三百二十七號下村金男（二八）は二十八日午後九時三十分ごろ市內東一條通り六十一番地おでん屋鹿兒島屋こと實姉下村スズ（四三）方でスズの內縁の夫で鹿兒島縣岩瀨郡須賀川村荒川田代源三（三九）と飲酒中口論の末觀瓶の破片で田代の左眼下に長さ二センチ深さ二ミリ、左耳から鼻にかけて長さ十五センチ深さ三ミリの傷を負せて逃走した、被害者は直ちに澀町醫院で應急手當を施す一方新京署から中谷、谷本兩刑事現場を檢證、加害者の搜査に努めた結果下村が自宅に舞戻つたところを午前二時逮捕した、原因については新京署で取調べ中であるが家庭不和から起つた喧嘩らしい

フランス銀行 公定割引歩合を 一分五厘方値上げ

【パリ廿八日發國通】兩三日來フラン貨に對する先行懸念が漸次增加し米佛爲替の如き略々フランスよりの對米金現送點に近付き、同國からの金流出增加すべしと見られるに至つたがフランス銀行は廿八日遂に同國の公定割引歩合を三分五厘から一躍一分五厘方引上げて五分とし、此金融非常時に對處することとなつた同行は去る二月六日四分から三分五厘に引下げたがフランス財政金融の窮乏甚しく再び割引歩合大幅値上げを餘儀無くされたのである

工學院 けふ入學試驗

國道局管理になる新京工學院昭和十一年度入學試驗は二十九日午前十時から同校各教室で施行された、緊張の氣を眉字に漲らし是非入學の榮冠をかち得んと押しかけた受驗者第一學年三百十七名（採用二百名）、第二學年補缺四十一名（採用三十名）で其の競爭も仲々激甚である、午前中は筆記試驗で第一學年は算術作文、二年補缺は幾何、代數英語、作文を課せられ引續き午後は口頭試問を施行した、なほ數多い受驗者の中には變り種として一名の露西亞人が參加してゐた、結果は四月三日午前十時發表されることゝなつてゐる

觀劇の留守に 盜まる

市內吉野町一丁目七番地西內秀夫氏宅では家を空にして午後五時ごろから十時まで新京キネマに活動見物にゆき歸宅してみると裏入口の南京錠は破られ六疊間、三疊間にあつた簞笥、机その他家財道具全部掻廻されておりモーニング三揃ひ時價八十圓、國幣、金票取混ぜ八十六圓九十五錢盜まれてゐた

昭和館全燒

市內大和通り一番地下宿屋昭和館ボーイ部屋から二十八日午後九時四十分ごろ發火平家一棟を全燒十時三十分漸く鎮火した原因は溫突の焚き過ぎからゝしく損害額は目下取調べ中

室町後任校長 荒井信行氏

室町尋常高等小學校長上原種豐氏の後任は撫順新屯尋常小學校長荒井信行氏に內定、同氏は二十八日事務打合せのため一旦來京同夜すぐ撫順へかへつたが正式着任は來月一日になる模様

今晩の主なる演藝放送

▲六・三〇ラヂオドラマ（東京）—銀座交詢社講堂より中繼—▲七・三〇浪花節「噫無情」（大阪）玉川勝太郎▲八・〇五連續ラヂオ小說「雪之丞變化」（東京）守田勘彌

あす（三十日）

△南大將離滿挨拶、ラヂオにて、午後六時過ぎ大連より
△西尾中將離京、午后二時
△林少佐、同上離京

天氣と氣溫

明日の天氣　北西の風晴
日の出　前五時二十五分
日の入　後六時〇三分
月の出　前十時二十九分
月の入　後一時十六分
けふの氣溫　最高三度九　最低零下八度四

洋服・オーバ 帽子・毛皮類 の御洗濯は循環清淨器の裝置ある弊商會へ 御小修理はサービス致します● 篠崎クリーニング商會 新京朝日通（深町病院前）電話（2）一四六〇番

競馬從事員募集 女子 日給國幣二圓五十錢以上 但し晝食は自辨とす 身元保證人を要す 履歷書携帶午前中來談 新京富士町五丁目六番地 社團法人 新京賽馬倶樂部

店員數名募集 印刷業志望ノ者十六才ヨリ二十才位迄內地人ニ限ル市內ニ保證人要履歷書持參午前中本人來談 新京興安大路三〇二（健和街バス停留所前） 三共商事印刷所 電話（2）一八五八番

躍進國都の日本橋通商店街 貸店舖 場所 新京百貨店內 六坪半 四坪半 御申込所 新京百貨店蓄音器部 電話（3）三一六一 四二七六番

貸店舖及貸事務所 朝日通三五 太平アパート 設備 瓦斯、スチーム、水便、風呂完備 交通至便委細面談 電話（3）二八八八番

大商店向讓家 下宿屋外何業にも最適 延坪約五十坪急讓 御問合は 電（3）六一七七番へ

大日本麻雀聯盟 滿洲本部 麻雀 R.C.Rクラブ 新京ダイヤ街（天平通入） 電話（3）三七二二番

皆様の御氣に召すお寫眞は 私共のスタヂオから 東二條通青陽ビル三階 青陽寫眞場 電話3 二四六六

小女店員入用 近日開店につき 十四歳より十七歳まで の御娘さん 數名至急入用、御望みの方は本人來談 新京興安大路永安街（日本警官派出所前） 明治製菓 ロシヤ菓子 ハムソーセージ 各國煙草 新發屯 明治 販賣部 喫茶部 電話（2）一九八八番

菓子・喫茶 生菓子・ケーキ・其他各種 柏餅 稻荷ずし 新京名物 風月饅頭 みつ豆 何卒御用命願ひます 感じのよい喫茶 風月庵 ダイヤ街 電③二三二〇

今晩29日 愈々終幕を飾る モダン珍藝大會の夕べ モンテカルロ さくら踊り 紅谷京子 水宮子 小原宏子 池野和子 吉子 來る四月一日より平日午後五時開場營業 尙午後七時より九時までの御入場者には漏れなく香り高い紅茶のサービスを致します モンテカルロ舞踏場

貸家 場所 永昌路四一一（財政部西側） 昨年十月竣工 間取 一階（店舖）六疊の間付 家賃 一階 四十五圓 煖房（スチーム）水便等の設備あり 御希望の方は 電話2 一六六八番へ

貸家 場所 城內北大街（大馬路目拔キノ場所） 間取 店舖又ハ事務所向、間口六間、約五〇坪 其他 宿舍、日本室六疊三室 滿人向七間房 金庫、鐵筋コンクリート造、鐵扉付キ約三坪 煖房、水洗式便所等完備ス 御希望の方は 電話（2）三〇八五番へ

賣地 帝都キネマ前商店街角 坪數 一百三十二坪一筆 位置 帝都キネマ前寶山マツチ隣憲兵隊横角地 特別市光耀路 右都合ニ依リ讓賣ス 詳細乞左記御照會 面會時自午前九時至正午 新京蓬萊町一ノ七 蓬萊莊三三號（富士屋タクシー前）

あすの番組
三十日（月曜日）（M・T・O・Y 新京放送局）

朝

六・三〇 建國體操（滿語）
六・五一 ラヂオ體操（東京）
七・一〇 氣象通報（大連）
七・一五 家庭向滿語短期講習（レコード） 原田龍一
八・一〇 朝の音樂（レコード）（大連）
一、箏・尺八二重奏 春の訪れ 箏 宮城道雄 尺八 吉田晴風
二、箏、尺八三重奏 （イ）小島の歌 （ロ）谷間の水車 箏 宮城道雄 尺八 吉田晴風 同 廣田伶風
三、箏二重奏 箏 宮城道雄 十七絃 牧瀬喜代子（東京）

晝

八・三〇 經濟市況（東京）
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立（奉天）
九・四〇 經濟市況（大連）
一〇・〇〇 家庭講座（奉天） 新入學の子女を持たれる御家庭に（二） 奉天加茂小學校長 池上尊
一〇・二五 家庭メモ（大連）
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・五九 時報（東京）
一一・〇〇 ニュース（東京引續き新京）
〇・〇一 經濟市況（大連引續き新京）
〇・二〇 晝の演藝（レコード） 春の流行歌（五）
一、喜代三傑作集（上下） 喜代三
二、お夏清十郎 東海林太郎
三、お夏狂亂 きみ榮
四、うかれ櫻 東海林太郎
〇・四〇 建國體操（滿語）
一・〇〇 白天演藝（哈爾濱） 淸唱 珠砂捜 劉桂芬 唱 同 劉桂芳 同 劉桂榮 胡琴 程鐘瑞 外
一・二〇 ニュース（滿語）
一・三〇 日本講義（滿語） 關於日本之社會事業（二） 崔世鈞（奉天）
一・五〇 下午演奏（大連）
二・〇〇 經濟市況 引續き日用品値段（滿語）

ラヂオの御用は 東京無線 電(3)五九二〇 五三八九番

二・五〇 經濟市況 ニュース（東京）
三・〇〇 ニュース（東京）
三・三〇 經濟市況（大連引續き新京）
四・三〇 ニュース 引續き演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）

夜

五・〇〇 子供の時間（哈爾濱） 童話 熊と太郎さん 哈爾濱第二日本小學校 西出一
五・二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
五・二五 氣象通報・番組豫告
六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報（滿語）
六・三〇 記念講演＝大連大和ホテルより中繼＝ 離滿の辭 陸軍大將 南次郎
七・〇〇 河東節（東京） 亂髮夜編笠 唄 山彦米子 唄 山彦壽々子 三味線 山彦秀子 上調子 山彦八重子
七・三〇 尺八俗曲（名古屋より） 春七題 （イ）青柳 尺八獨奏 加藤溪水 （ロ）おぼろ月 （ハ）柳（木遣・太棹） 伴奏（三味線 芳枝 太棹 小柳） （ニ）馬子投ぶし（無伴奏） （ホ）米山甚句 （ヘ）梅は咲いたか （ト）おりてゆく（太棹入） （秋田より） 一、詩吟調 畠山浩藏 二、江差追分
七・五〇 ラヂオ・ドラマ 新東京見物（東京） （演劇連夜三種「第二夜」） 嚴谷三一作 配役 川久保きみ子 水谷八重子 山里晉三 村田正雄 その父興兵衛 伊井友三郎 その母お駒 米津左喜子 運轉手山形 池內靖峰 城西館の案內人中村 高橋潤 女車掌出所はな 若水公子 同吉井房子 谷照子 うなぎ屋の出前持 辻復二 田舍者甲 今井錦郎 同乙 川瀬靜子 解說及演出 水木久美雄
八・三〇 時報・ニュース（東京）
八・四五 引續き ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇 舊劇（哈爾濱） 草橋關 唱 于佐臣 李廣鈞 郭本源 外六名 場面
一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

水谷八重子一黨の ラヂオドラマ『新東京見物』
演劇連夜三種の"第二夜"
後七・五〇 東京より

‖配役‖
川久保きみ子……水谷八重子
山里晉三……村田正雄
その父興兵衛……伊井友三郎
その母お駒……米津左喜子
運轉手山形……池內靖峰
城西館の案內人中村……高橋潤
女車掌出所はな……若水公子
同吉井房子……谷照子
うなぎ屋の出前持……辻復二
田舍者甲……今井錦郎
同 乙……川瀬靜子
解說及演出……水木久美雄
原作……嚴谷三一

"第一景" 快い春の一日――新潟縣の田舍から出て來た興兵衛、お駒その他の田舍者の一團が城西館の中村といふ案內人につれられ、遊覽バスに乘り東京見物をし今しも芝青松寺前へ參りました。案內の女車掌は川久保きみ子といふ美しい少女色々と說明し愛宕神社の下へ來た時、自動車のエンヂンに故障を生じました。乘客が神社へ參詣し、運轉手が水を貰ひに行つてる間にそこへ偶然きみ子の戀人山里晉三がやつて來、二人は何か約束をして別れます。

"第二景" 自動車は半藏門へ來ました。こゝできみ子の色々の說明があります。

"第三景" 東鄕元帥のお屋敷へ來ましたきみ子は故元帥の偉大なる人格を維翔且つ、熱情的に禮讃し、非常時國民の決意をうながします。――かくしてやがて銀座へ。

"第四景" 山里晉三の家――すぐ隣りはきみ子の家。晉三はきみ子に病人の眞似をしてくれと無理に賴んで床へ寢かせます、そこへ晉三の兩親である興兵衛とお駒が訪れて來る。晉三は國の兩親へ嫁を迎へたことと、その嫁が病氣でゐる事などを僞つてやり、度々金を送つて貰つてゐましたが、今日は愈々兩親が來るといふので、きみ子をその嫁の代りに賴んだのでした。無理矢理に寢かされてゐるきみ子は今來た兩親が昨日自分が案內したお客なのを知つてびつくりしますが仕方なく病人を裝つて床についてゐます。が、色々と話しされてゐる中に自分が晉三にだまされてゐたことを知るやはね起きて、やがて迎へに來た同僚と共に勤めに出かけて行つてしまひます。後に殘された興兵衛とお駒と晉三は彼の女の後姿を見送つてゐます。晉三も今は改心して、必ず自分の腕できみ子を妻として迎へる事を兩親の前で誓ひます。

―河東節―
"亂髮夜編笠" ▽……後七時東京より

唄……山彦米子
唄……山彦壽々子
三味線……山彦秀子
上調子……山彦八重子

山彦米子さん

「花の姿を風車「吹けば狂うて散りぬらむ、水にも波の狂ひあり、山にも松の亂れ髮、取りあげて結ぶ人も泣いた顏せず、腹たてず笑ふをくせの物狂ひ「しやんと小褄をとりかぶと「それにはあらぬ編笠も、男欲しさの星祭、七夕の夜も仇に見ん、小袖を假りの狩衣と簾流しながし長羽織、結べば笹の枝垂れて、月遊び戀草の、手先づ遮る手道具を並べた翠の雁金も、二つ三つ四つ連れぬを恨みとや、三つ四つ手鞠つく羽根の、品を遣羽子羽根うち交はす、燕雀の飛ぶさにも、空に羽根が舞ふはの、唄は二の絲、鼓をうつゝ、文懲しや取付けは、つたへかべに蔦葛、ほゝほけきやうとなく鳥は、梅を縫ふてふ笠借りて、いざや蘆を刈らうよ、よしあしの葉を結ぶならば、文よりまし一かね言も「白鷺は、使ひに來たか、只來たか、使にも來ぬ、たゞも來ぬ、妻をたづねて白濱越えて、逢うて戻れば千里も一里、逢はで戻れば又千里、ほんにえ「引けば袂を振り切りて、昨夜の口說、今日の酒「うつら〳〵と眠る蝶、菜種は蝶の花知らず「アヽアアア嬉しやな、あれあれを見や虫さへも「露を命のおきどころ「命といふ字は誰か書いた、白無垢脫いで見せさんせ、あんまりな聞憎や「憎い〳〵な可愛いの裏よ一厭ぢや〳〵は又其の裏の一泣いて威ずは、それ裏の裏ヨイヤナエ「又打ち伏して泣く顏を、襟につゝめば差しのぞき「共に涙のこぼるゝ萩は、秋の花野をふむ足元も「忍ぶ入日のすき曲解けてゐる夜の中絕え、獨りまろ寢の油齋誰が小枕のかみわけも、短夜ながら丈長に、思ひまわせば、明けかぬる、その暁の櫛はらひ、拂へど袖に散りかゝる紅葉袋の鹿ならで、今は二人が憂き戀すれど、末の末の松山色變へぬ、萬代かけて「そなた戀しさに七里が離を、命やすてゝかい來ぬ物を、ほんにさ「はなれ〳〵の後の雲見れば、翌の別れがおもはるゝ、ほんにさ「見れば見渡す、棹さしや届く、何故に届かぬ我思ひ、ほんにさ「かねてと結ぶ手に手もたゆく、西へちろり、東へちろりと星の影、水の月かや姿はあれども手には取らたぬ帚木の、ありやなしやと尋ねてこゝに、明の鳥も諸共笑へ、人が嘆かば其のきぬぎぬの、鷄もなき、鐘は生滅妙法蓮法、淸く響けば手向の水に、花折り添へて佛の御前のそれ其妾「戀人返へせ、憂き人返へせ、返し屏風の霎間も白む、早や東雲か、夫があらぬか心の綱も共に引かるゝ思ひ川、舟はなくとも濡れてゆく、彼處に立てば、比方へ走り、此處に止むる二人の袂、そなたばかりの源氏雲、思ひ桐壺、繪合、せの、君は白地の扇の風も、倶にちり行く夢路の誠に消えて果敢なき花の塵塚、まどろむ宿れぞなりにけり

尺八 俗曲「春七題」
後七・三〇名古屋 秋田より

尺八……加藤溪水
三味線……芳枝
太棹……小柳

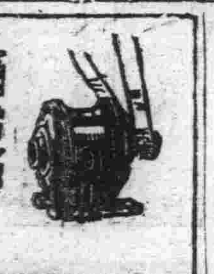
尺八俗曲の泰斗加藤溪水師により俗曲による早春賦を奏でる。題して「春七題」內容は春の序奏をつけた、青柳（二上り）にはじまり、おぼろ月（二上り）柳（三十三間堂の木遣伴奏太棹）馬子投ぶし（無伴奏）米山甚句（本調子）梅は咲いたか（本調子）最後に、おりてゆくを大棹が本調子、替手を二上り調のかけ合ひで華やかに終る。次いで秋田より畠山浩藏氏の「詩吟調」「江差追分」の放送がある

寫眞……向つて右より加藤溪水さん、芳枝さん、小柳さん

畠山浩藏さん

三月三十日 月曜
辛亥 舊二月十八日
佛滅
成
張宿

●一白の人 冲は目先にあり猶一と苦勞を忍べば跡は樂 丁と坤と丑が吉
●二黑の人 盛大なる氣運にて逐げざる事なし努力せよ 甲と乙と巽が吉
●三碧の人 捨つる神あれば助くる神あり落膽せず進め 丁と丑と寅が吉
●四綠の人 幽暗の域を出でゝ明朗の境に入りたる如し 丁と己と未が吉
●五黃の人 三人寄れば文殊の智惠協儀の上にて進み吉 乙と己と未が吉
●六白の人 處するに道なく思案に餘る日怪我病難注意 甲と未と戌が吉
●七赤の人 股肱と賴む人を失ふことあり輕動は愼しめ 乙と巳と戌が吉
●八白の人 策士策に倒るゝ事あり小刀細工は控ゆべし 巳と未と辛が吉
●九紫の人 油斷は禁物撓まず本業に出精するが穩安 丙と庚と壬が吉



深夜の機關銃
無名の怪人
主演 ハヤフサヒデト 大河百々子
片岡千恵藏猛演の大殺人劇
鮫鞘陣九郎
新京キネマ SHINKYO KINEMA

東家樂遊口演浪曲トーキー・パーサウンド版
鬼才白井戰太郎畢生の大作
海江田讓二主演
佐久間妙子助演
小松嵐
勤王美談

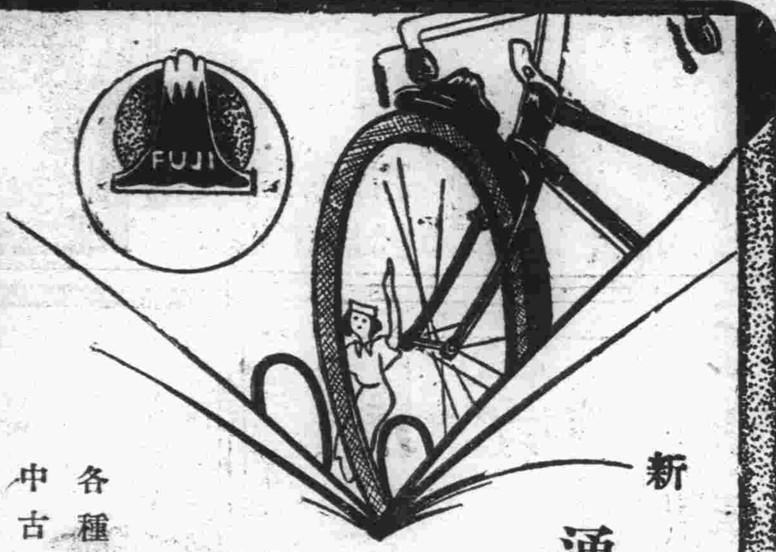
廿日より三日間
階下 五十錢

長春座 廿八日封切（五日間）
あの道この道 蒲田サウンド 本鄕秀雄 永島光代
ある驛の出來事 第一映畫トーキー 月田一郎
ひやめしお且那 下加茂落語トーキー 小笠原章二郎
ルゴング パラマウント總天然色
階下 八十錢
電話3・3134・3・5766

新京キネマ 卅日より三日間
小松嵐 東家樂遊口演浪曲トーキー 海江田讓二・佐久間妙子主演
無名の怪人 ハヤフサヒデト 大河百々代主演
鮫鞘 片岡千恵藏猛演の大殺人篇
階下 五十錢
電話 3・2068

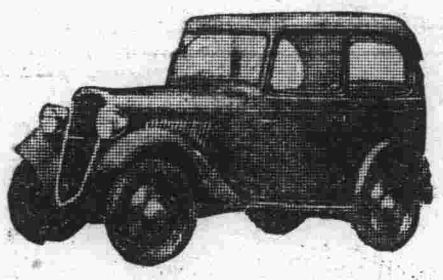
帝都キネマ テイチクレコード 廿七日より ●五日間●
罪と罰 エドワード・アーノルド マリアン・マーシュ タラ・ビレル共演
武器なき人々 霧立のぼる！伏見直江
江戸城炎上 片岡千恵藏主演
入場料階下壹圓
オ歸リハニグリルヘ 電宮2-1405 2-2236

豊樂劇場 廿七日より
生きてゐるモレア ノエル・カワード主演 パ社超特作（日本版）
乙女ごころ三人姉妹 川端康成原作 成瀬已喜男監督
昭和新選組 小杉勇 島耕二 瀧花久子主演
入場料 五〇錢
電話2・1445・2・1585


強くて徳な
富士自轉車
新入學 通學用自轉車 特に勉强致します
新車 三十三圓より
各種在庫豐富 中古車も色々
電話で御一報下されば外交員を御伺ひ致させます
同和自轉車商會
八島通西公園前 電話(3)三〇六五・六五六二番

新聞はアサヒ
百貨はアサヒ
アサヒ百貨店
アサヒ雜貨部
アサヒ新聞
新京東二條通廿一 アサヒ社 電(3)二三四二番 五七九三番

モルヒネ中毒 麻藥脫除劑
モルダイン
モルフイン及コデインの適應せらるべき諸症（疼痛・咳嗽・睡眠障碍・咳嗽等）の總ての場合に鎭痛催眠劑として賞用さる。モルヒネ中毒脫除劑として優秀なる効果を奏す
用法 一回一CCを皮下注射とす。
包裝 一CC一〇管 一CC五〇管 二〇CC壜入 五〇CC壜入
製造元 植村製藥所 京城府南大門通り
（各著名大藥房にあり）

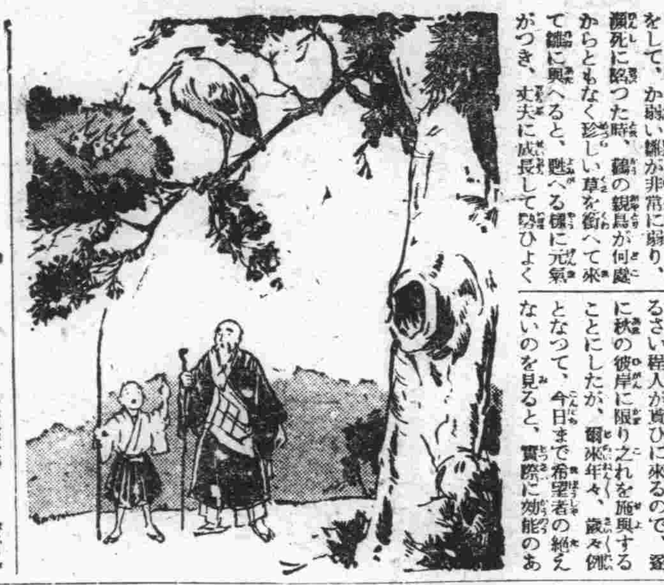
街の人氣もの
DATSUN
國產 ダツトサン
御買上の絕好期來る！
大增の需給に依り顧愛御
値下斷行!! 何卒倍舊の御引立を！

事務の能率增進には
時代の寵兒ダツトサンを！

セダン型	四人乘	乘用車
フヱートン型	四人乘	乘用車
ロードスター型	二人乘	乘用車
ライトバン型	貨物車	
トラツク	半噸積	

商賣繁昌には先づ
ダツトサントラツクを

特長
1 運轉資格……オート三輪車に同じ
2 經費……絕對的僅少です
3 トラツク……酷寒風雨にも二人乘座席で樂に運轉が出來ます
4 速度。出力。安全。乘心地。登坂能力。積載量の總てに於て最高級の小型車です

新京大馬路西六馬路
清水貿易株式會社新京出張所
同サービス部 電話長(2)二九五一番
清水貿易株式會社 奉天出張所
奉天加茂町十五番地 電話4157番



江戸の傳說が――事實として現存――する麻布七不思議の一ツ――

鶴の鳥が老僧に敎へた 衰弱挽回の靈草

お寺へ希望者が詰かける

更に幾層倍もよい 貴重藥草合釀の仙酒を……

市電 霞町停留所に程近い麻布區笄町の眞言宗長谷寺は、江戸の昔から有名な巨刹であるが、今でも秋の彼岸には、三枚九葉の靈草と云ふものを施與するので遠方からも、觀音樣にお參りを兼ねてわざ／＼貰ひに來る人が多く、これについて興味ある由來話があつて、近頃、郷土研究社から發刊された「江戸の口碑と傳說」といふ書中にも記述されてある。

二百 年も昔のこと、お寺の庭の木へ鶴の鳥が巣を造つたところが、小僧がいたづらをして、か弱い雛が非常に弱り、瀕死に陷つた時、鶴の親鳥が何處からともなく珍しい草を銜へて來て雛に與へると、甦へる樣に元氣がつき、丈夫に成長して目出度く巣立つて行つた。住持の老僧は不思議で堪らなかつたが

翌年 になると、草の實がコボレてゐたものと見え、木の下にその草が生えて澤山に殖えるので、住持は試めしにその葉を煎じて飲んで見ると、迚も氣分が爽かになり日に／＼身體が輕く健かになつて心春めき顏の皺ものびて容貌まで若返つたので、檀家の衆や近所の人々が

不審 して譯を聞き、羨んでその草を貰つて飲んで見ると、成程効驗著るしく、若返りの靈藥だと言ふ評判が立ち、うるさい程人が貰ひに來るので、爾來秋の彼岸に限り之れを施與することにしたが、爾來年々、歲々例となつて、今日まで希望者の絶えないのを見ると、實際に効能のあることを事實が物語りつゝあると思はれるが、さてその草は何であるかと

好奇 心から調べて見たら淫羊藿と云ふ藥草である。此の淫羊藿は、皇漢醫道に於ては強壯復活劑として無くてならぬ貴重藥で、本草綱目には精力增進の効能著るしいことが書いてあるが、此の淫羊藿の一つだけでもこんなによいと云はるゝのに更に幾層倍もよい樣に、山深き信州天龍峽の秦封藩家鹽澤家の家傳秘法により、淫羊藿の外同樣多の世に得難き高山藥草を配合して

海拔 三千尺高山地帶の天然自然の氣候風土の中に醱酵され、フクイクたる芳氣と

一度 飲んだら忘れられぬ程の美味を有する深山仙酒が、即ち世に有名なる養命酒であつて、冷え込んで小便の近い人や、貧血冷え症の婦人や、胃腸の働きのわるい人や、活氣乏しく感冒を引き易い人や、衰弱して回復力の缺けた人や精根の疲れ衰へた人など、すべて滋味のある人々、頭を多く使ふ人、身體を過勞する人などが

貴重 なる滋養強壯劑として朝晩一パイづゝ愛飲すると、實に是程よいものはないと感心し、口々に眞實を謳ふ喜びの評判でます／＼名高いのは、根のない噂ではありませんから、成程と早分りにお試し下さい、試飲瓶は無料で進呈します。

◎**小瓶進呈** 貴重なる深山仙酒にして芳香美味で迚もうまくて飲みよい事を紹介する爲め養命酒試飲用小瓶一本を無代で送呈しますから東京澁谷區上通四丁目四六番地養命酒本舖出張所へハガキで御申出しあれ。

滋養強壯劑として
◆強腦強精の目的 ◆胃腸衰弱の人 ◆根氣薄弱の人 ◆神經衰弱の人 ◆不眠息切れの人 ◆呼吸器羸弱の人 ◆疲勞倦怠の人 ◆貧血冷込みの人 ◆虛弱體質の人 ◆產前產後の婦人 ◆病後恢復期等々

信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許
鹽澤家傳 **養命酒**
●全國有名の藥店、百貨店、食料品店にあり。
信州上伊那郡南向村大草 醸造發賣元 養命酒本舖天龍館
東京澁谷區上通四丁目四六番地 出張所 養命酒本舖出張所 電話青山五三九八番 振替東京六八六五五番
御注意 ニセモノあり 專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい。

●大評判です ●大賣行です ●傑作三十篇全部讀切り！ ●面白い／＼到る處大騷ぎ ●大懸賞も四種口繪も名案 ●六百六十頁日本一の大冊 ●安い／＼大奉仕六十錢！ ●賣切れぬ中大急ぎ書店へ！
富士臨時增刊 富士臨時增刊 富士臨時增刊 富士臨時增刊 富士臨時增刊 富士臨時增刊 富士臨時增刊

專賣品にして●
時代に最も適し將來も益々有望なる尖端的營業成功保證す滿州全國に支店小賣店大募集す好機再び來らず他に率先して即時決行あれ
●支店設置都市●
新京、吉林、哈爾濱、奉天、延吉、安東、錦州、遼陽、承德、大板上、二爺廟、樺川、海拉爾、札蘭屯、愛琿以上の都市に二ヶ所其他は一ヶ所宛行商御希望の方は御相談に應じます
新京室町三丁目三番地ノ三 滿洲總代理店 **あか船** 電話（3）四二八一
御照會切手十錢を要す

電話開通
今般左記電話開通致しました一層破格の御値段を以て勉强致しますから多少に拘らず御用命の程を
土木建築 左官材料販賣 **土本公司** 代表者 本越淺三
新京大和通四六 電話（3）二二五四番

弊堂特選の**家傳藥**
宇佐神丹本舖謹製
宇佐胎毒散 五十錢・一圓 効能 小兒胎毒、瘡毒遺毒、濕毒、黴毒性、頭瘡秘結等
むしくだし **宇佐五疳藥** 五十錢・一圓 効能 回虫蟯虫による病、小兒五疳、急性慢性驚風夜泣不眠、虫熱虫咳、吐乳、麻疹、發熱、消化不良、腹痛、下痢、貧血虛弱
服用効果百パーセントの家傳藥！ 世の賢明なる父よ！母よ！ 是非一度御試しあれ（試藥進呈します）
（特約店募集）（御遠慮なく御立寄下さい）
新京三笠町一丁目二四（赤玉カフエー横入） 滿洲總代理店 名藥專門 **奉仕堂藥房** 電話（3）六一三六番

日日三案內
廣告料 ◇三行一回金六十錢 ◇被屆度一回金四十錢 ◇五行一回金八十錢 ◇十行一回金一圓八十錢
雜件
女給 募集吉林一流カフエー本人來談申込 新京電（3）二七〇六 松本
貸間 色々あり六疊廿圓煖房の設備あり 國際醫院隣 電（3）二二七五
貸 事務所及貸倉庫 滿洲商事株式會社 電（3）六三二〇・三八〇三
電話 格安讓る 新京百貨店二階六號室 電話（3）二三〇七番へ
公證 電話 賣買 （3）四八二八番
寫眞 キット御氣に召す 帝陽寫眞場 （3）二四六六 帝陽ビル三階
特許 蒸風呂 寢台機四台格安讓 電話（3）二四六二番へ
代書 とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前南洲堂で 電3 二六二四へ
電話 富士町四ノ一 脇坂ビル 千手商會、電（3）六七〇〇
電話 賣物アリ 電（2）一七七八番
寫眞 機械賣買交換 光園社寫眞機部 電話3 四八七七
債權 買入賣掛代金整理 電話と金融 祝町二ノ五日滿互讓社 電3 四三四〇
邦文 タイピスト養生 午前、午後、夜間 朝日通日本タイプライタ會社
簡易宿泊所 一泊 卅錢 城內東四馬路二八 公益旅社
女給 入用收入多大 本人來談又ハ通信 吉林商埠地大馬路 大衆食堂 電話三二二七番
和服裁縫 見習及經驗者募集 滿鐵消費組合專屬 三笠町一丁目十六ノ三 森米司
電話金銀 地金賣買 時計及飾屋 東四條通一〇 電3 二七九八 **中島屋**
洋樂教授開始 ピアノ、バイオリン、マンドリン、ギター初學者親切教授 申込所新京三笠町キヤピタル内 川口
カメラ 交換歡迎中 古品賣買 新京東二條通り福信ビル角 電3 二五四八 **大黑屋**
電話と金融 入船町一ノ九（ダイヤ街橋際） 荻本電話店 電3 一六二六七
●金融● 新京浪速町二ノ一六 （3）六五五〇 **福海商事**
電話專門 公益社 賣買、金融秘密嚴守 新聞社御名義其ノ儘仲介斡旋 新京百貨店二階 電三一二三〇七
金融 入船町三丁目二三 （東三條橋詰） **昭和洋行** 電話（3）三七〇九番
世帶道具と電氣の御用は 太洋原開 電3 4755

鍼灸 あんま 新京永樂町三ノ一 **一陽堂療院** 電話3 五八二九番
人を雇はれるなら本會へ 自彊會本部 東三馬路無線電臺下 電（2）一〇八五（平井） 失業路頭に迷うものは本會へ 男女問をはず
高等下宿貸間 當閣專新築中の處今般竣工致し候に付御利用成被下度候但入浴蒸氣煖房付 六疊八疊押入床付 百滙街六〇二（交通部裏） **白雲閣**
鍼灸 **あんま** 中央通九 キリスト敎會下 **高橋治療院** 電（3）五八六七番
看板は**玉江**へ 新京キネマ前 電話三一二八二番
住宅向貸間 一、場所 興安大路五二三五一一號地 一、間取 六疊、六疊、三疊 風呂、ペチカ、水洗式便所等完備 一、家賃 御面談の上 新京吉野町二丁目六 筒井洋行 電（3）五六九二 電（3）五七六六・三〇三五
裁縫敎授 東京仕立 夜間部 晝間部 御敎授ス 敎師 神谷孝惠 祝町二丁目五ノ四銀パレス前 神谷裁縫專修院 電呼（3）三一六三
タイピスト 生徒募成 邦滿タイプライテング敎授 午前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 總領事館前 日本タイプライター株式會社 電（3）二三三八 五六八四番
ほねつぎ
特設 **骨視機** 中央通一五（裕泰號）內 **末松接骨院** 電（3）二二〇三番
十八年之經驗 新京 **大猫病院** 入院設備完全
（簡易宿泊並）**高等御下宿** 新京東二條通八島小學校前 **八島館** 電話（3）五二六四番

家傳 **お灸** 中央通り大阪商船橫 **清水鍼灸院** 電話3 六七二七番
金融 創業五年 新京三笠町二丁目 赤玉カフエー西横入 **新興社** 電話③四九〇一番
トラツク運搬 ●請負及貸切● 引越 煉瓦、砂、砕石、セメント其他建築材料一般 **大和自動車** 運輸公司 電（3）六九〇八番
不動産金融 新京浪速町二丁目十六番地 丸福商事金融部 電話（3）六五五〇番
パン 學校、官廳、商店御用達 **カネタパン店** 電（2）一八六六
アンマ 電（3）六七二七 中央通大阪商船ヨコ **清水**
黑煉瓦製造販賣 多少に不拘御用命の程を 東華窯業合資會社 電話（3）三四八八 三〇四八 六九〇七 へ

公債債券買入 **恩給と金融** 便利 秘密 速時立替 **ボシン商會** 新京入船町二丁目九 出張所（ハルビン）面街
質 保管確實 流質品安賣 貸出勉强 **博多屋** 祝町二丁目七四 電（3）六六六四番
一般金融 新京入船町三五ノ三 電（3）五七七三番 昭和金融株式會社

新京一の庭園 魚料理 烏川海 宴會に特に御勸め 三品 お酒二本 七品 **溫泉閣** 電話 五五二四六一 番
大阪商船出帆
門司、神戶（大阪）行 はるびん丸 三月卅一日 たこま丸 四月一日 熱河丸 四月二日 扶桑丸 四月四日 うすりい丸 四月五日 亞米利加丸 四月六日 吉林丸 四月七日 志あとる丸 四月八日 ばいかる丸 四月十日 うらる丸（午前十時大連出帆）
三角・鹿兒島・沖繩行 貴州丸 四月三日發 二時
●切符發賣所 滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー案内所
船車符は汽車二切復連絡往割引、汽船一割引、通用期間二ケ月 大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ケ月
●專屬荷扱所 國際各地運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電二一二 奉天事務所 電 新京事務所 電三一三三二 哈爾濱事務所 電
廣告の御用は 電（3）三三〇〇番へ

用宴會 大廣間完成 結婚披露 其他大小御宴會八十名樣まで 結婚披露には特に御便利を計ります 御料理は二圓より御相談に應じます
味覺と氣分の店 食道樂 **かやめ** 民政部裏門前 電話四一〇七〇四

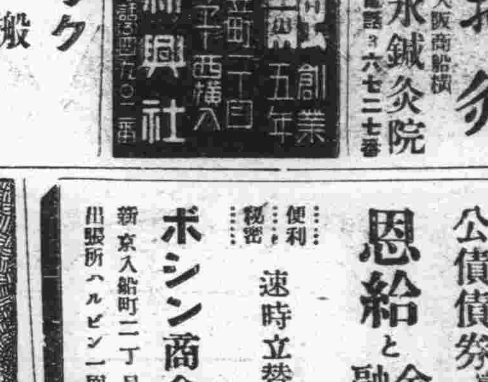
坊ちやん孃ちやんのお入學祝に寫眞機を！
オリムピツクカメラ B型 定價 ￥15.00 速寫ケース ￥3.50 富士豐庫在 カタログ進呈
新京中央通三之六 **木村洋行** 電話③二之二六四五・二之四六番

學生募集
定員 日本人五十名 滿人五十名
學費 二ケ月卒業七十圓
宿舍費 三食附二十五圓
申込者多數に付希望者は至急申込まれたし 規則書進呈
明治自動車練習所 南嶺練習場專用 電話（2）二九三一番

第廿二回 **伊勢參拜團々員募集**
出發 四月廿一日（熱河丸） 日數 二十一日間 團費 金九十八圓
參拜ケ所 大連發、神戶上陸、京都、桃山御陵、大津琵琶湖巡、石山、三井寺、奈良、伊勢大神宮、二見ヶ浦、熱海溫泉、名古屋、大阪、自由解散、淺間溫泉、善光寺大開帳、日光、東京
●時局安定と皇國の隆昌を伊勢神宮に祈願致しませう●躍進日本大博覽會見學
●申込と同時に金廿圓拂込の事●詳細は電話又はハガキにて御問合せ願ます
●四月十二日出發四國八十八ヶ所巡拜團あり●五月廿八日出發北海道・樺太視察團あり
●夜行列車には一度も乘りません ●乘物多く徒步少なし ●船室には特にフトンを敷きます
御老人や御婦人御子供連は勿論旅なれぬ方も弊會の永い經驗に依り何等不安もなく氣持よく神社佛閣御參拜旁々櫻花滿開の懷しき故郷へ御歸りが出來ます
主催 大連市吉野町七 **崇敬會** 電話 2 七九七四番 振替大連一七五八番 電話三三二三一番
申込所 新京中央通り 菊地組 新京大和通り 滿蒙旅館 ハルビン財門街 菊地組

乳母車三輪車 赤木洋行 電（3）三三七三・六九三三

開院
新京中央通（新京神社前）
平嶺齒科醫院 電話3―三三四二番



滿洲ラヂオ普及株式會社 大連市浪速町146番地 電2-2084 2-2635
營業所 大連 三河町18 電23776番 奉天 浪速通5 電6900番 奉天城內 鐘樓南大街 電2236番 新京 中央通15 電3434番 哈爾濱 中央大街2 電6075番 安東 驛前通 電1307番